

令和3年 火災救急救助年報



柳井地区広域消防組合

も く じ

火災の概要	・ ・ ・ ・ ・	1
第 1 表	火災発生状況（過去 5 年間）	2
第 2 表	市町別火災発生状況	4
第 3 表	月別火災発生状況	6
第 4 表	出火原因別火災発生状況	7
第 5 表	覚知状況	7
救急の概要	・ ・ ・ ・ ・	8
救助の概要	・ ・ ・ ・ ・	8
第 6 表	救急発生状況（過去 10 年間）	9
第 7 表	市町別救急発生状況	10
第 8 表	傷病程度別搬送人員	12
第 9 表	年齢区分別搬送人員	12
第 10 表	月別救急発生状況	13
第 11 表	医療機関別搬送人員	14
第 12 表	覚知状況	14
第 13 表	救助発生状況（過去 5 年間）	15
第 14 表	市町別救助発生状況	16

火災の概要

○火災発生件数の動向

令和３年の火災発生件数は３０件で、令和２年と比較すると３件の増加となりました。市町別では、柳井市は２件増加して１３件、周防大島町は１件減少して１２件、上関町は発生なしから３件増加の３件、平生町は１件減少して２件となりました。

火災種別では、建物火災は２件増加して１３件、林野火災は２年連続で発生なし、車両火災は２件増加で３件、船舶火災は１件増加し１件、その他火災は２件減少して１３件となりました。

○死傷者の動向

火災による死者は２人、負傷者は３人発生し、令和２年と比較すると死者は１人増加、負傷者は２人増加となりました。

○損害額、焼損面積の動向

損害額と焼損面積は、令和２年と比較すると若干増加していますが、過去１０年間で比較すると平成２８年以降は比較的低い水準で推移しています。

○出火原因の動向

出火原因はたき火によるものが最も多く１１件となっており、全体の３６．７％を占めています。次いで、配線器具によるものが３件、こんろ、消し炭によるものがそれぞれ２件、風呂かまど、線香、バッテリーによるものがそれぞれ１件となっています。

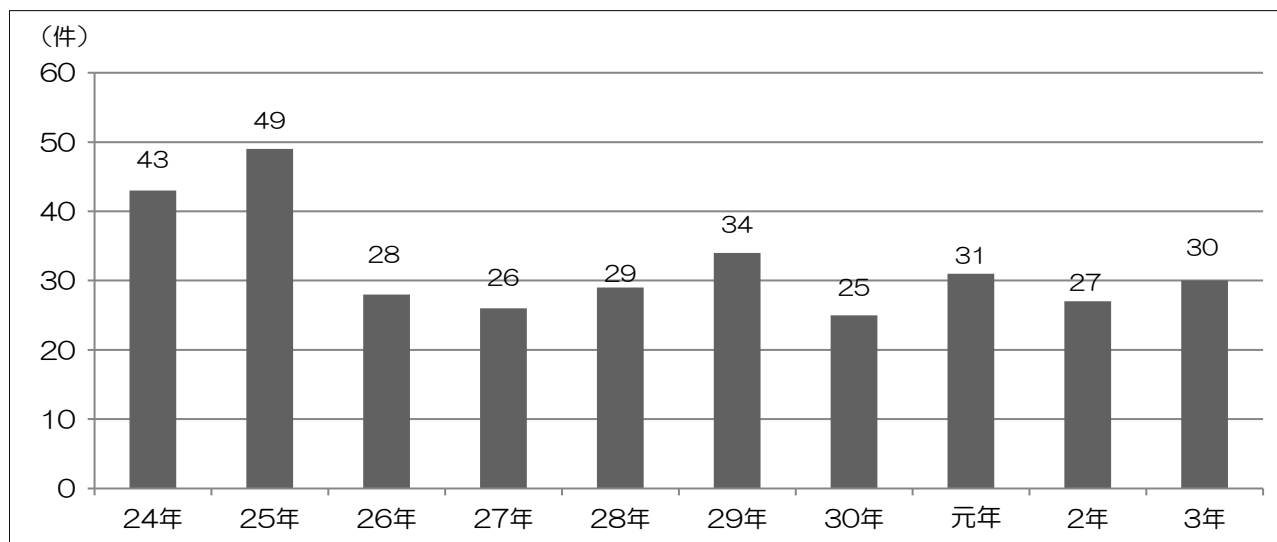
○住宅用火災警報器の設置及び維持管理

全国的には、住宅火災による死者の約７割が高齢者であり、死亡の原因は「逃げ遅れ」によるものが大部分を占めています。この「逃げ遅れ」による死者の発生防止に極めて有効なのが、住宅用火災警報器を寝室等の適正箇所に設置することです。当消防組合では、住宅用火災警報器の適正箇所への設置促進とともに、住宅用火災警報器の維持管理や経年劣化した本体の交換について普及啓発を行い、住宅火災による死者の低減を目指します。

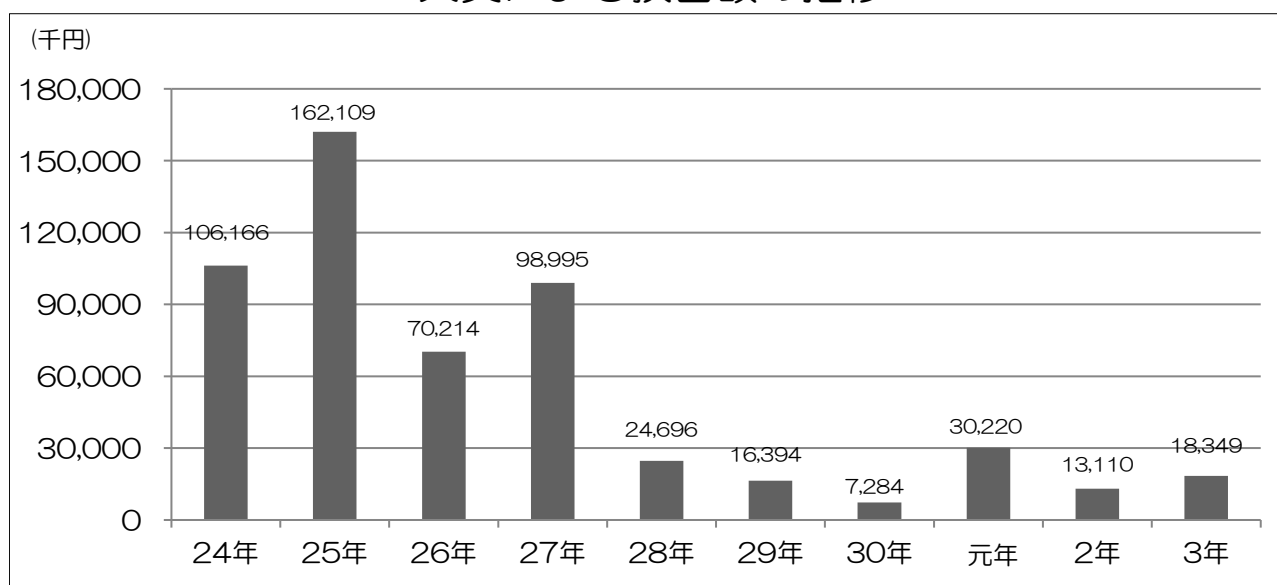
第1表 火災発生状況（過去5年間）

区 分	単位	29年	30年	元年	2年	3年	
出 火 件 数	件	34	25	31	27	30	
建 物 火 災	//	17	10	15	11	13	
	全 焼 棟 数	棟	5	6	7	3	5
	半 焼 棟 数	//	3	1	1	1	2
	部分焼棟数	//	11	3	15	5	3
	ぼ や 棟 数	//	8	3	4	3	5
林 野 火 災	件	2	2	3			
車 両 火 災	//	2			1	3	
船 舶 火 災	//	1		1		1	
そ の 他 火 災	//	12	13	12	15	13	
損 害 額	千円	16,394	7,284	30,220	13,110	18,349	
	建 物 火 災	//	16,033	7,277	28,787	5,774	17,798
	林 野 火 災	//					
	車 両 火 災	//	321			180	154
	船 舶 火 災	//	40		1,402		282
	その他火災	//		7	31	7,156	115
焼損面積	建 物	m ²	882	521	752	310	610
	林 野	a	39	82	14		
り 災	世 帯 数	世帯	17	7	2	5	11
	人 員	人	35	14	2	12	16
人的被害	死 者	//	2	1	2	1	2
	傷 者	//		3	4	1	3
火 災 1 件 当 た り 損 害 額	千円	482	291	975	486	612	
建物火災1件当たり焼損面積	m ²	52	52	50	28	47	
住 民 1 人 当 た り 損 害 額	円	252	114	483	214	306	
人口1万人当たり出火件数	件	5.2	3.9	5.0	4.4	5.0	

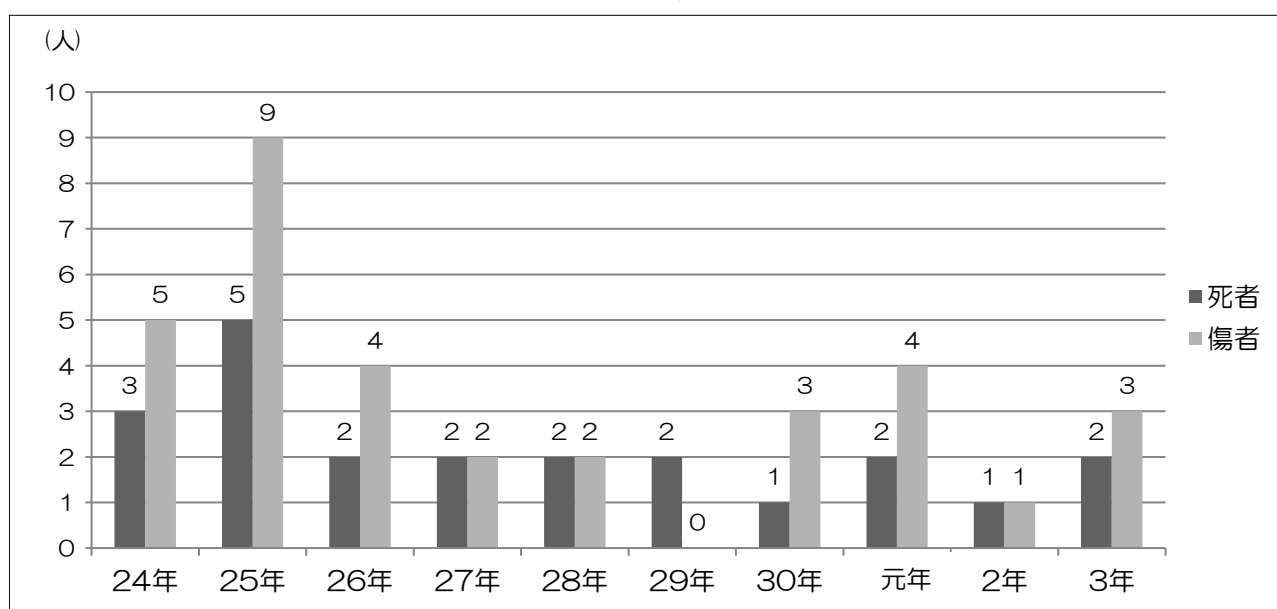
火災発生状況の推移



火災による損害額の推移



火災による死傷者の状況

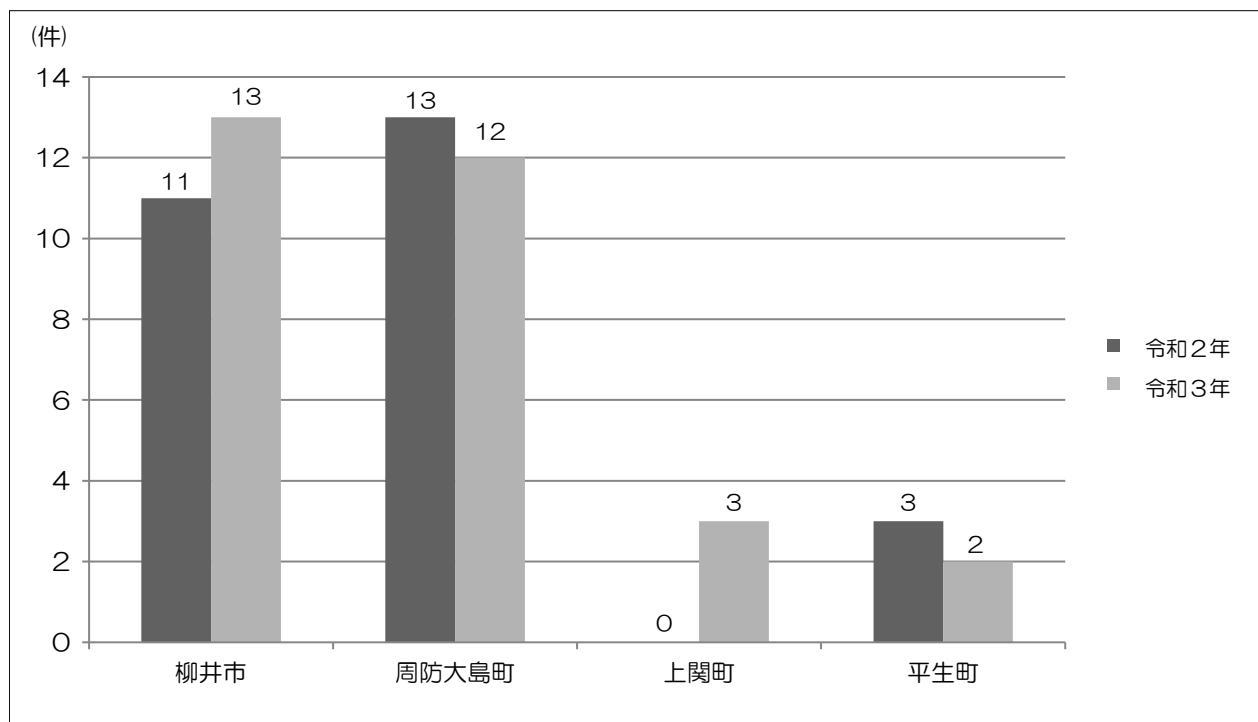


第2表 市町別火災発生状況

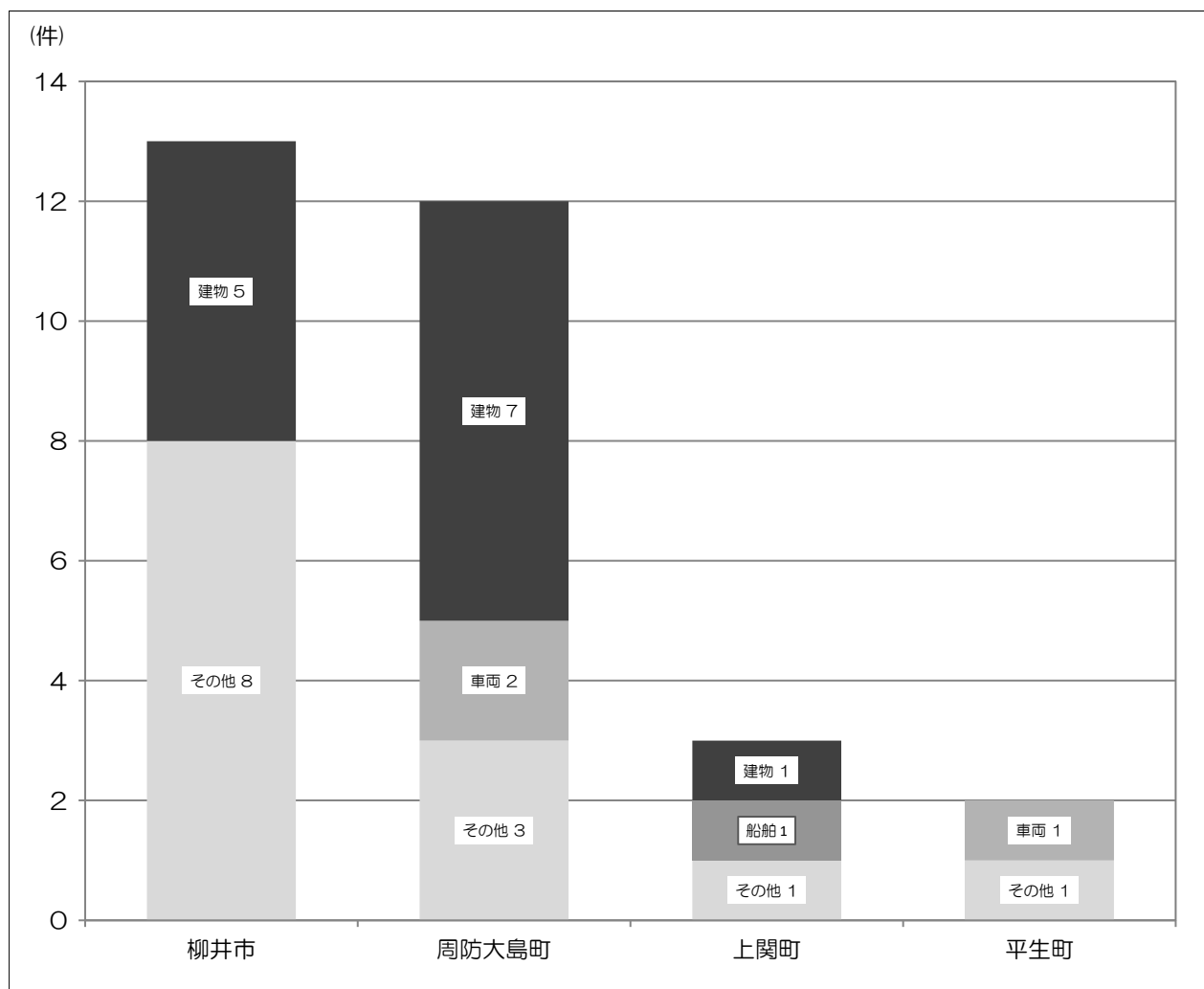
*()は令和2年の数字 △印は減数

	火 災 種 別 (件)						前 年 と の 比 較	焼 損 面 積		死 傷 者 数		損 害 額 (千円)					
	建物	林野	車両	船舶	その他	計		建物 (㎡)	林野 (a)	傷者 (人)	死者 (人)	建物	林野	車両	船舶	その他	計
柳 井 市	5 (3)		(1)		8 (7)	13 (11)	2	24 (49)		1		120 (763)		(180)		(7,154)	120 (8,097)
周防大島町	7 (5)		2		3 (8)	12 (13)	△ 1	562 (62)		1	2 (1)	17,098 (1,947)		152		11 (2)	17,261 (1,949)
(久賀地区)	2		2		(2)	4 (2)	2	163				3,618		152			3,770
(大島地区)	2 (2)				1 (4)	3 (6)	△ 3	231 (10)		1	(1)	11,252 (223)				(2)	11,252 (225)
(東和地区)	1 (2)				1	2 (2)		(25)			1	(1,434)					(1,434)
(橘 地 区)	2 (1)				1 (2)	3 (3)		168 (27)			1	2228 (290)				11	2,239 (290)
上関町	1			1	1	3	3	24		1		580			282		862
平生町	(3)		1		1	2 (3)	△ 1	(199)		(1)		(3,064)		2		104	106 (3,064)
計	13 (11)		3 (1)	1	13 (15)	30 (27)	3	610 (310)		3 (1)	2 (1)	17,798 (5,774)		154 (180)	282	115 (7,156)	18,349 (13,110)

市町別火災発生状況

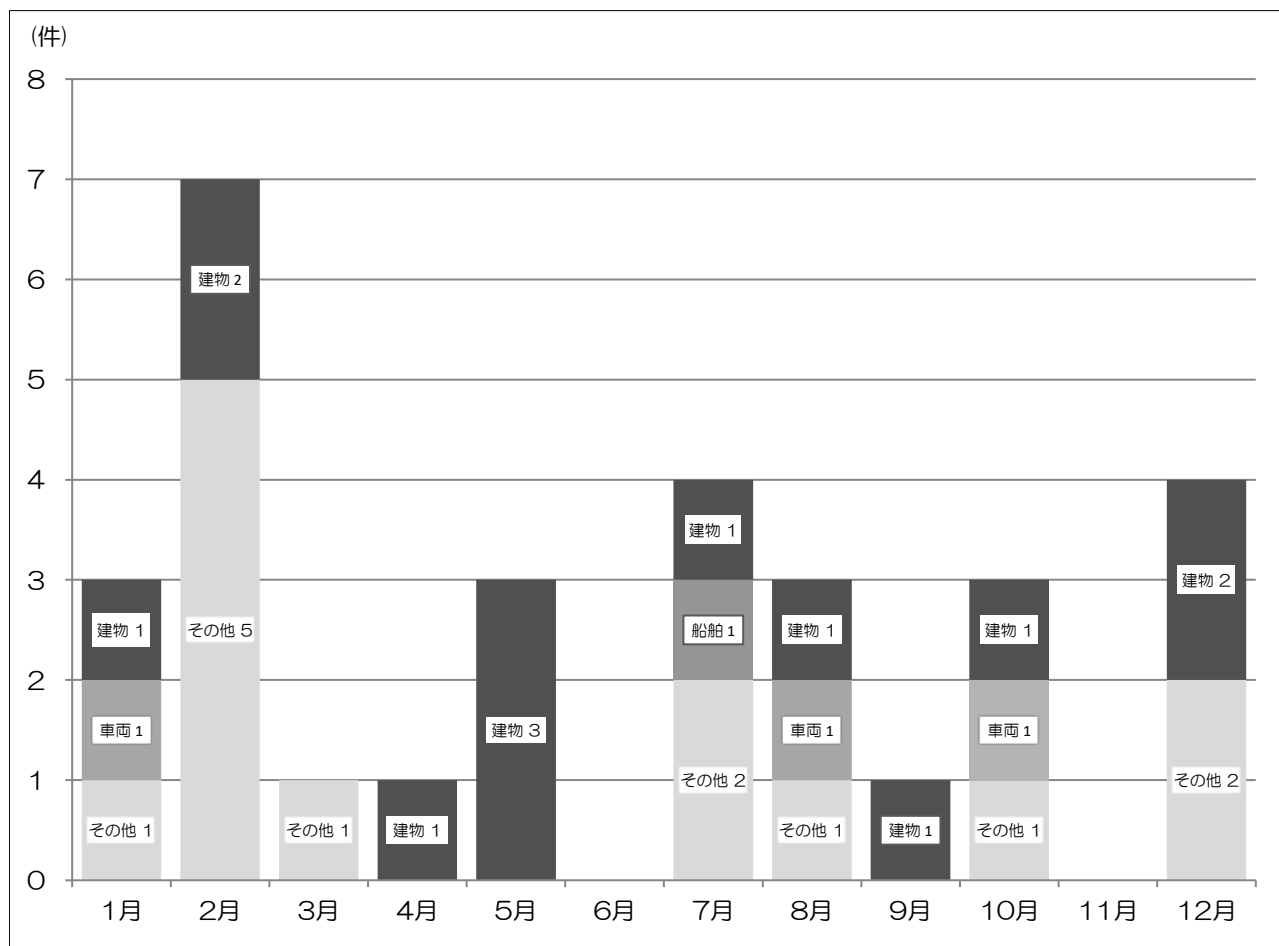


市町別火災種別発生状況



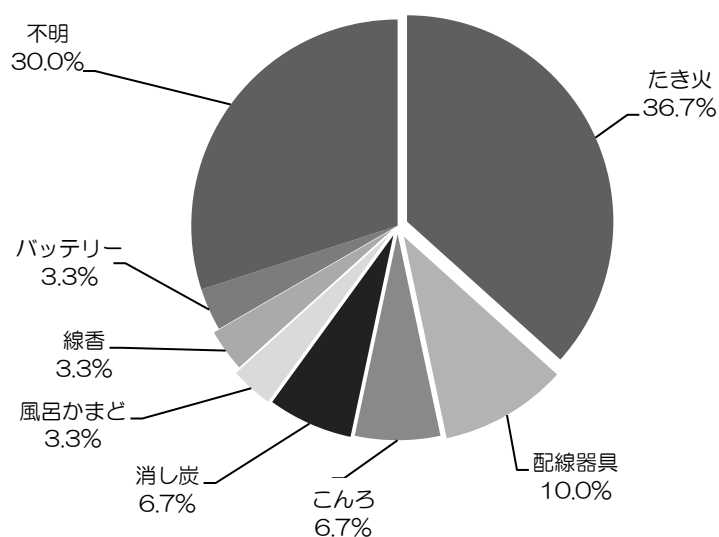
第3表 月別火災発生状況

市 町	種別 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
柳 井 市	建 物 火 災	1			1	1			1	1				5
	林 野 火 災													
	車 両 火 災													
	船 舶 火 災													
	その他火災		4	1				1					2	8
周防大島町	建 物 火 災		2			2		1			1		1	7
	林 野 火 災													
	車 両 火 災	1									1			2
	船 舶 火 災													
	その他火災		1					1	1					3
上 関 町	建 物 火 災												1	1
	林 野 火 災													
	車 両 火 災													
	船 舶 火 災							1						1
	その他火災	1												1
平 生 町	建 物 火 災													
	林 野 火 災													
	車 両 火 災								1					1
	船 舶 火 災													
	その他火災										1			1
計	建 物 火 災	1	2		1	3		1	1	1	1		2	13
	林 野 火 災													
	車 両 火 災	1							1		1			3
	船 舶 火 災							1						1
	その他火災	1	5	1				2	1		1		2	13



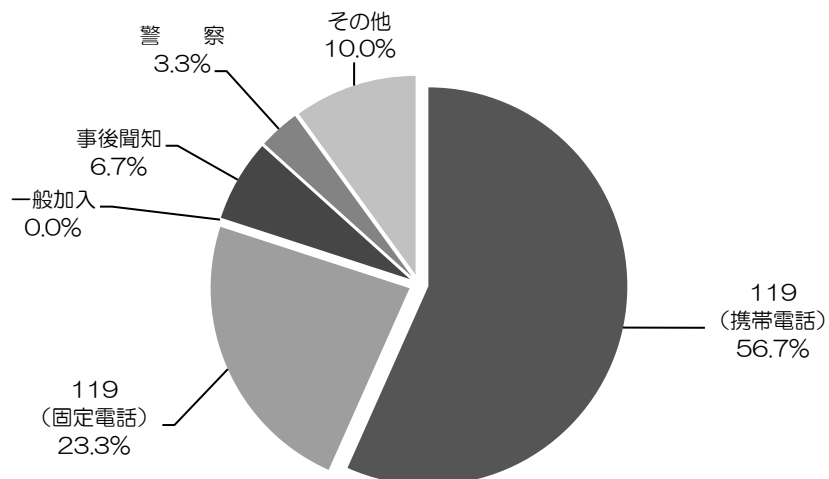
第4表 出火原因別火災発生状況

火災種別 出火原因	建 物	林 野	車 両	船 舶	その他	合 計
た き 火					11	11
配 線 器 具	2				1	3
こ ん ろ	2					2
消 し 炭	2					2
風 呂 か ま ど	1					1
線 香	1					1
バ ッ テ リ ー			1			1
不 明	5		2	1	1	9
計	13		3	1	13	30



第5表 覚知状況

	119 (携帯電話)	119 (固定電話)	一般加入	事後聞知	警 察	その他	合 計
件数	17	7		2	1	3	30



救急の概要

○救急発生件数の動向

令和3年の救急発生件数は3,265件で、令和2年と比較すると51件の増加となります。市町別で見ると、柳井市、周防大島町、上関町で増加しており、平生町は減少しています。

搬送人員は2,910人で58人増加し、市町別で見ると、柳井市、上関町で増加し、周防大島町、平生町で減少しています。

○事故種別の動向

事故種別の件数は、急病が最も多く、次いで一般負傷となっています。急病は令和2年と比較すると85件増加、一般負傷は21件減少となり、それぞれを合わせると全体の77.1%となっています。

○搬送人員の多くは軽症

傷病程度別の割合は、軽症が全体の29.3%を占めており、救急車の適正利用について地域住民への広報活動を行っています。

○高齢者搬送件数

年齢区分では、65歳以上の高齢者の搬送が77.2%となっており、高い割合を占めています。

○応急手当の普及啓発

柳井地区広域消防組合において、救急車が通報から現場に到着するまでの平均時間は10分34秒です。到着するまでの時間に、現場に居合わせた人による応急手当が実施されれば、けがや病気の悪化を防ぐことができます。

特に生命に危険を伴うケースに対しては、心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）を使用した早期の応急手当により、救命に大きな期待が持てます。

ひとりでも多くの方に応急手当の方法を身につけていただくために、今後も応急手当の普及啓発を図っていきます。

救助の概要

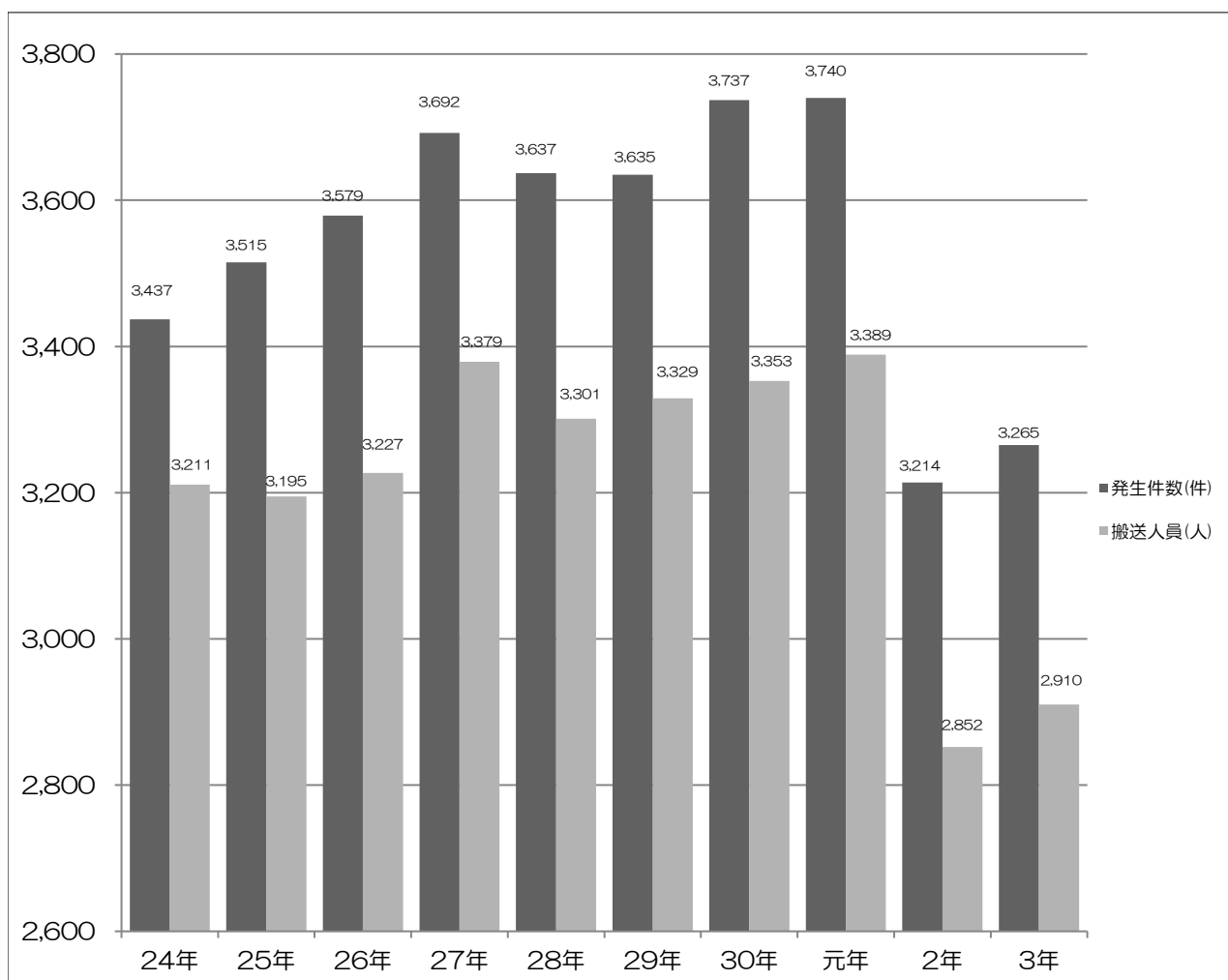
○救助発生件数の動向

令和3年の救助発生件数は34件で、令和2年と比較すると増減はありませんでした。発生件数が最も多い事故種別は交通事故で16件あり、全体の47.1%を占めています。

活動件数は2件減少の23件、救助人員は5人減少の23人となっています。

第6表 救急発生状況（過去10年間）

	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年
発生件数 (件)	3,437	3,515	3,579	3,692	3,637	3,635	3,737	3,740	3,214	3,265
搬送人員 (人)	3,211	3,195	3,227	3,379	3,301	3,329	3,353	3,389	2,852	2,910



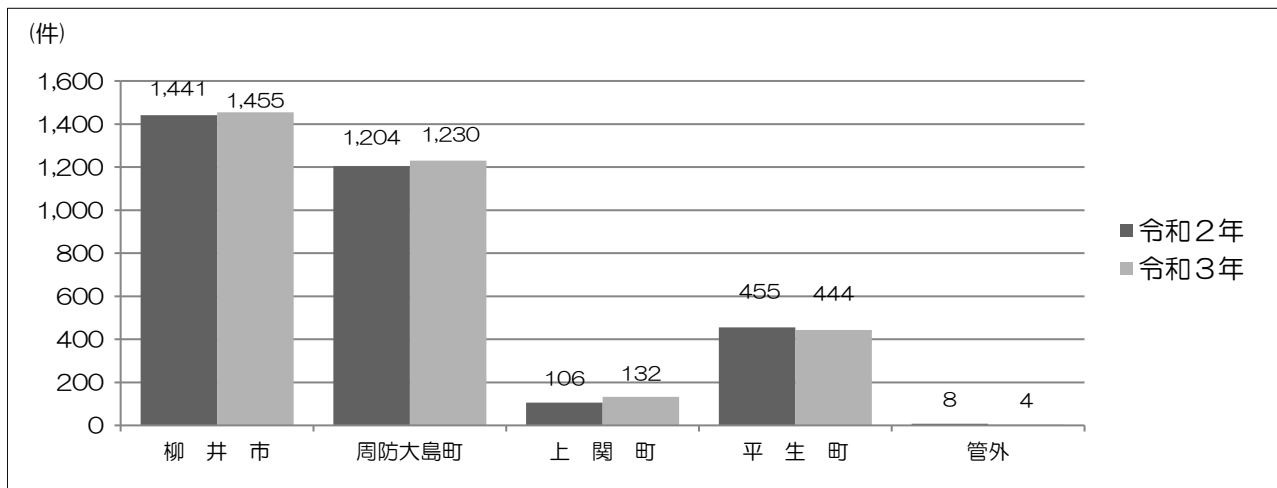
第7表 市町別救急発生状況

＊()は令和2年の数字 △印は減数

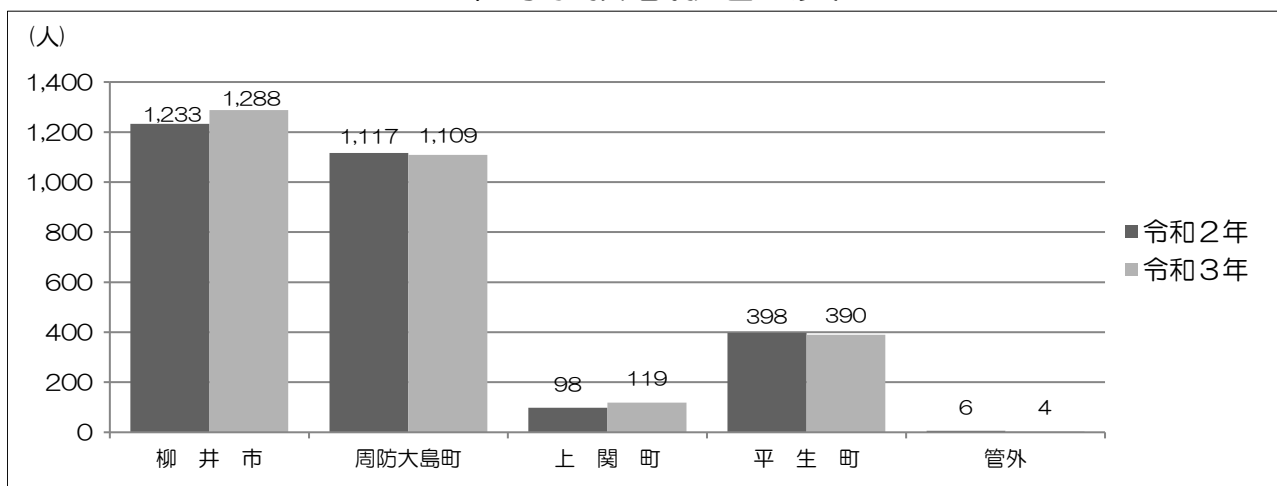
	発生件数 (件)	搬送件数 (件)	搬送人員 (人)	事 故 種 別 (件)											前年比 (件)
				火 災	自然災害	水 難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	その他	
柳 井 市	1,455 (1,441)	1,286 (1,229)	1,288 (1,233)	4 (3)		1 (6)	97 (85)	12 (15)	8 (9)	235 (262)	5 (4)	13 (12)	882 (841)	198 (204)	14
周防大島町	1,230 (1,204)	1,107 (1,109)	1,109 (1,117)	7 (9)		6 (4)	36 (45)	7 (7)	2 (5)	205 (186)		10 (8)	701 (691)	256 (248)	26
(久賀地区)	190 (211)	151 (186)	153 (187)	2 (1)			8 (4)	2 (1)	1 (3)	42 (30)		1 (1)	122 (148)	12 (22)	△ 21
(大島地区)	368 (351)	333 (326)	333 (329)	2 (5)		2 (1)	12 (22)		(1)	61 (63)		3 (3)	191 (175)	97 (80)	17
(東和地区)	263 (270)	243 (251)	243 (251)	1 (2)		2 (2)	8 (7)	2 (2)	(1)	52 (43)	(1)	3 (3)	144 (158)	51 (51)	△ 7
(橘 地 区)	409 (372)	380 (346)	380 (350)	2 (1)		2	8 (12)	3 (3)	1	50 (50)		3 (1)	244 (210)	96 (95)	37
上 関 町	132 (106)	119 (97)	119 (98)	1			2 (3)			25 (20)	(1)		95 (80)	9 (2)	26
平 生 町	444 (455)	387 (395)	390 (398)	(2)			28 (36)	3 (1)	3 (3)	70 (86)	1	2 (3)	304 (286)	33 (38)	△ 11
管 外	4 (8)	4 (6)	4 (6)				(1)	1 (1)		(2)			3 (2)	(2)	△ 4
計	3,265 (3,214)	2,903 (2,836)	2,910 (2,852)	12 (14)		7 (10)	163 (170)	23 (24)	13 (17)	535 (556)	6 (6)	25 (23)	1,985 (1,900)	496 (494)	51

※事故種別「その他」496件のうち、転院搬送は479件。

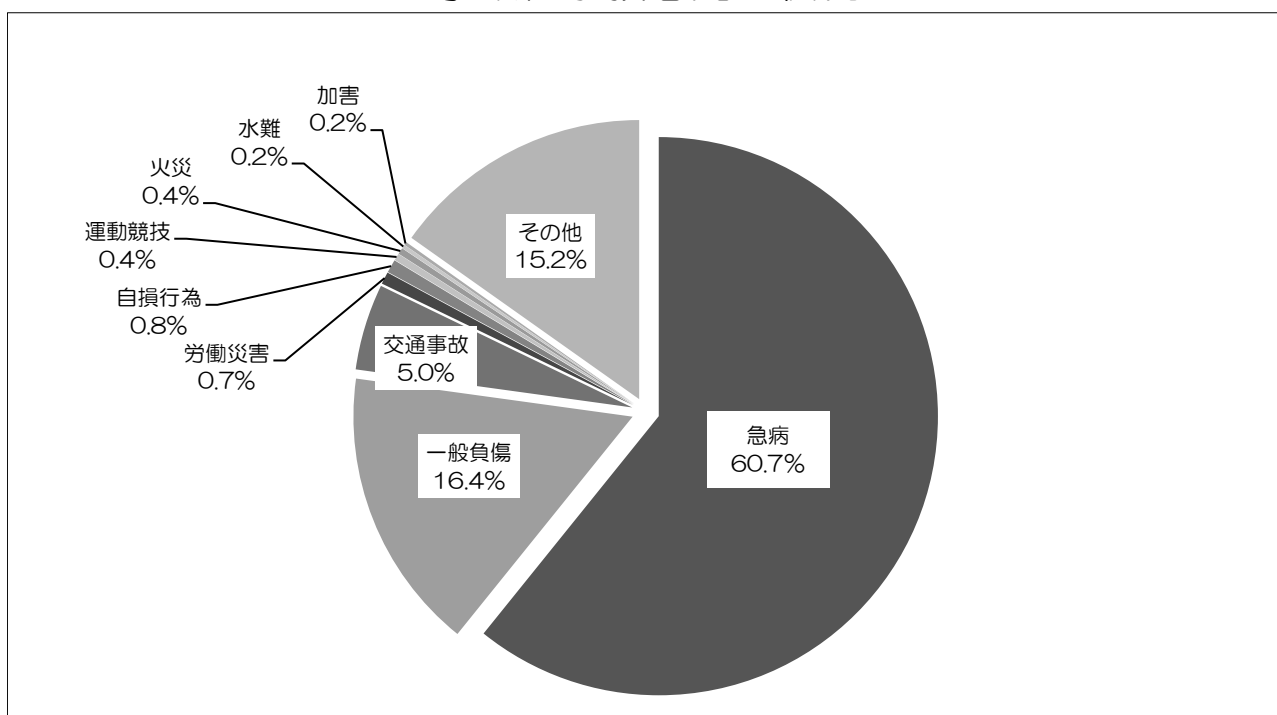
市町別救急発生件数



市町別救急搬送人員



事故種別救急発生状況

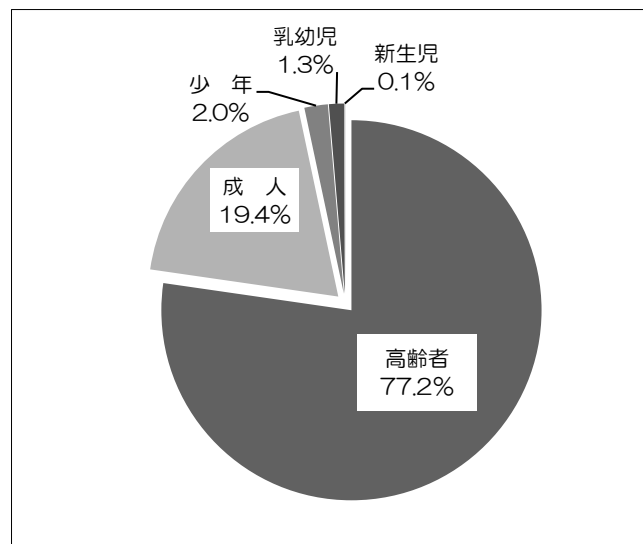
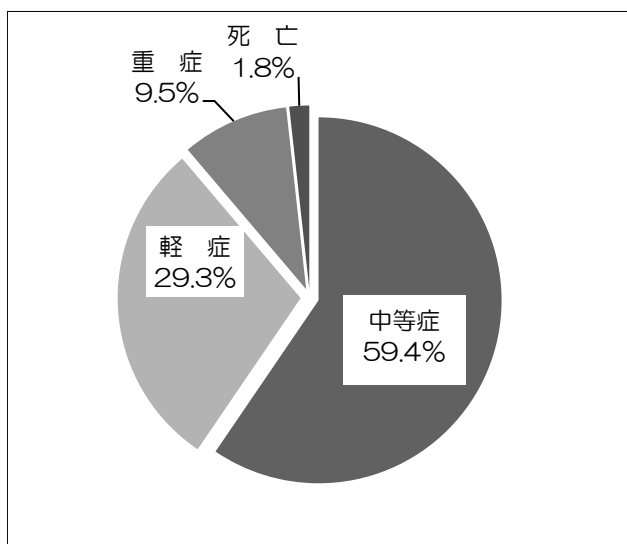


第8表 傷病程度別搬送人員

事故種別 傷病程度	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
死 亡				2			2		1	46		51
重 症	2		1	4	1		26		3	141	97	275
中 等 症	1		3	61	9	7	265		9	1,018	359	1,732
軽 症	1			79	12	5	194	6	3	536	16	852
そ の 他												
計	4		4	146	22	12	487	6	16	1,741	472	2,910

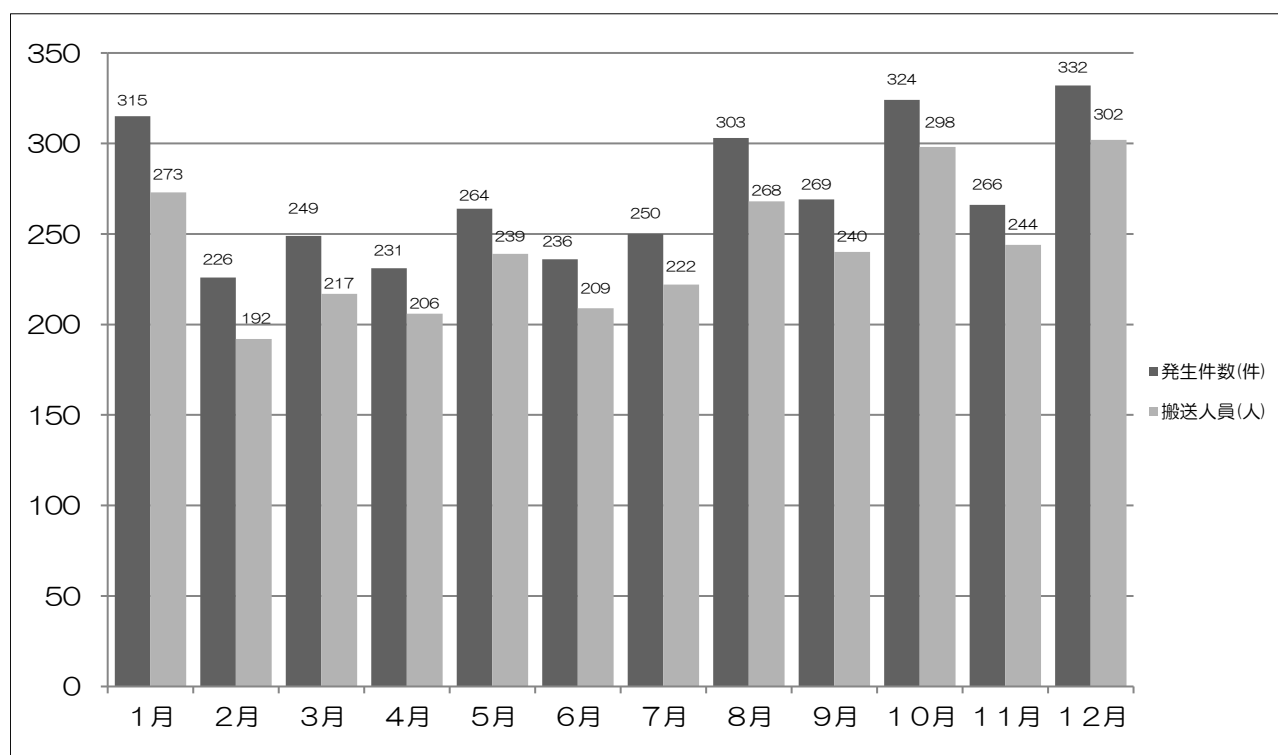
第9表 年齢区分別搬送人員

事故種別 年 齢 層	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
新 生 児 (生後28日後まで)											2	2
乳 幼 児 (生後29日～6歳)			1	3			13			19	1	37
少 年 (7～17歳)				11		10	12		1	23	1	58
成 人 (18～64歳)			1	73	18	2	79	4	10	301	76	564
高 齢 者 (65歳以上)	4		2	59	4		383	2	5	1,398	392	2,249
計	4		4	146	22	12	487	6	16	1,741	472	2,910



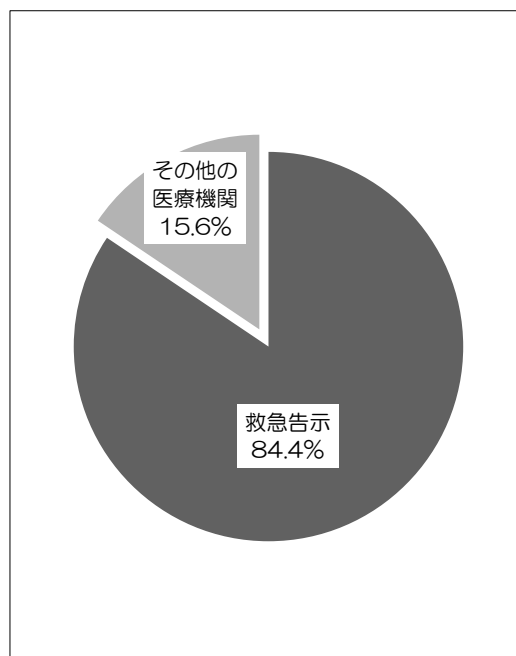
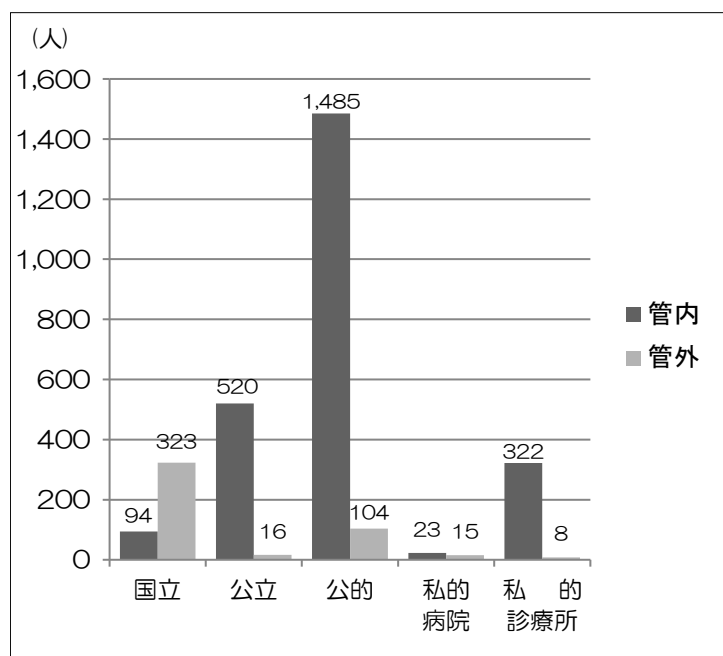
第10表 月別救急発生状況

事故種別 月		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
1月	発生件数	1			11			56		4	195	48	315
	搬送人員				9			50		4	163	47	273
2月	発生件数	2			10			34		1	141	38	226
	搬送人員	1			11			30		1	115	34	192
3月	発生件数			1	15	3		42	1	4	145	38	249
	搬送人員				11	3		38	1	1	126	37	217
4月	発生件数				11	2	2	39	1	2	144	30	231
	搬送人員				11	2	1	34	1	1	130	26	206
5月	発生件数	3			13	1		48			158	41	264
	搬送人員	2			12	1		43			141	40	239
6月	発生件数			1	14	2	1	33		1	158	26	236
	搬送人員			1	9	2	1	28			143	25	209
7月	発生件数	1			8	2	6	45		4	152	32	250
	搬送人員				7	2	6	40		2	135	30	222
8月	発生件数	1		2	11	1	1	51	2	1	190	43	303
	搬送人員			1	10	1	1	46	2	1	164	42	268
9月	発生件数	1		1	14	2	1	34	1		172	43	269
	搬送人員			1	12	2	1	31	1		149	43	240
10月	発生件数	1			22	5		65		5	173	53	324
	搬送人員				21	4		62		4	158	49	298
11月	発生件数			1	19	1	1	39		2	163	40	266
	搬送人員			1	19	1	1	37		2	146	37	244
12月	発生件数	2		1	15	4	1	49	1	1	194	64	332
	搬送人員	1			14	4	1	48	1		171	62	302
計	発生件数	12		7	163	23	13	535	6	25	1,985	496	3,265
	搬送人員	4		4	146	22	12	487	6	16	1,741	472	2,910



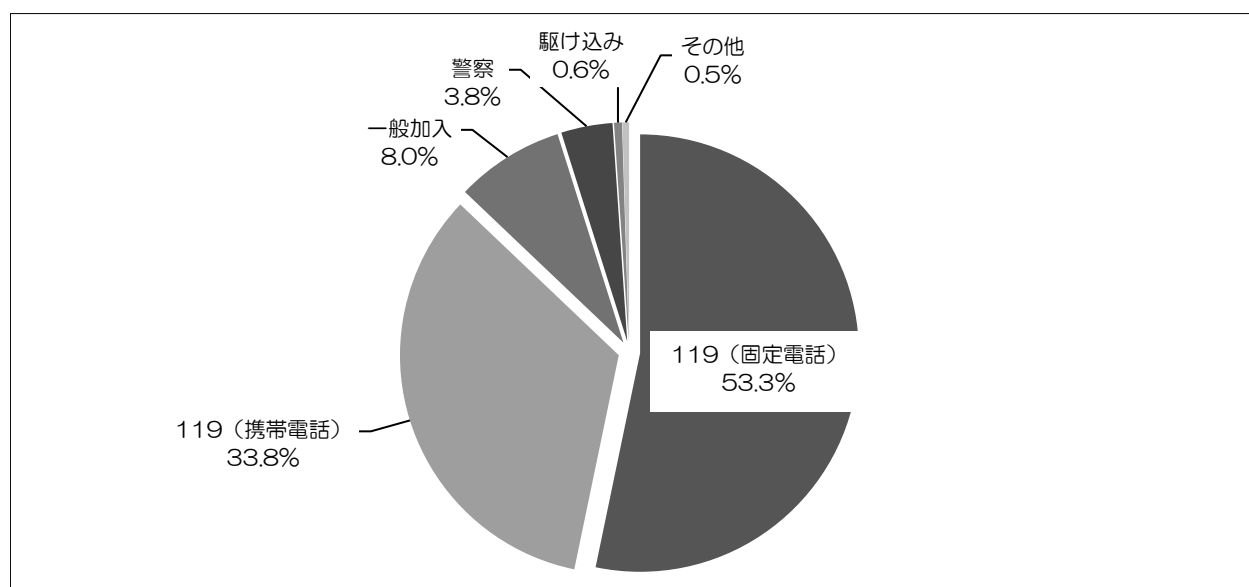
第11表 医療機関別搬送人員

告示別		医療機関		公 立	公 的	私 的		その他	計
		国 立	管 内			病 院	診 療 所		
救急告示	管内		519	1,485					2,004
	管外	323	16	104		10			453
そ の 他	管内	94	1			23	322		440
	管外					5	8		13
計	管内	94	520	1,485		23	322		2,444
	管外	323	16	104		15	8		466
合 計		417	536	1,589		38	330		2,910



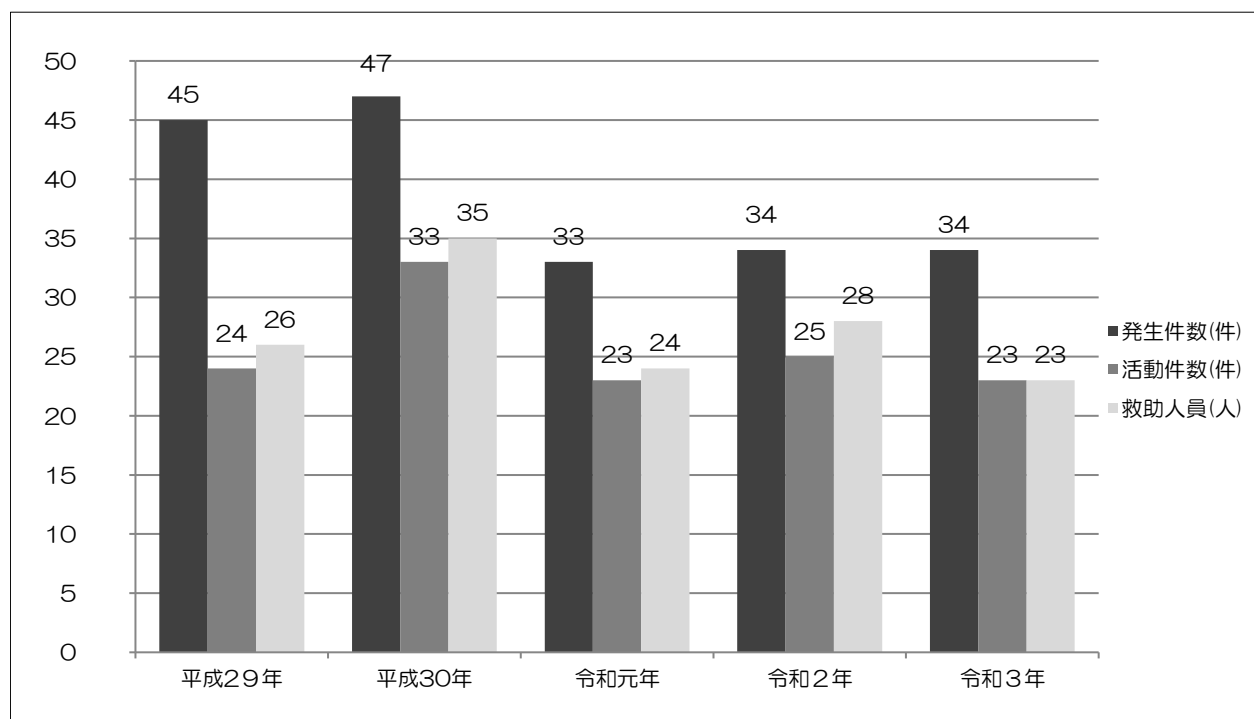
第12表 覚知状況

件 数	119 (固定電話)	119 (携帯電話)	一般加入	警察	駆け込み	その他	合計
	1,739	1,105	262	124	19	16	3,265



第13表 救助発生状況（過去5年間）

		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
火 災	出 場 件 数	2		2	1	2
	活 動 件 数	2		2	1	2
	救 助 人 員	2		2	1	2
交 通	出 場 件 数	26	26	11	16	16
	活 動 件 数	12	15	9	10	10
	救 助 人 員	14	16	10	11	10
水 難 事 故	出 場 件 数	4	1	3	6	3
	活 動 件 数	1		3	4	2
	救 助 人 員	1		3	6	2
自然災害風水害等	出 場 件 数		2			
	活 動 件 数		2			
	救 助 人 員		3			
機械による事故	出 場 件 数	4		3	2	
	活 動 件 数	1		2	2	
	救 助 人 員	1		2	2	
建物による事故	出 場 件 数	1	6	4	3	2
	活 動 件 数	1	6	3	3	1
	救 助 人 員	1	6	3	3	1
ガス等による事故	出 場 件 数					
	活 動 件 数					
	救 助 人 員					
爆 発 事 故	出 場 件 数					
	活 動 件 数					
	救 助 人 員					
そ の 他	出 場 件 数	8	12	10	6	11
	活 動 件 数	7	10	4	5	8
	救 助 人 員	7	10	4	5	8
計	出 場 件 数	45	47	33	34	34
	活 動 件 数	24	33	23	25	23
	救 助 人 員	26	35	24	28	23



第14表 市町別救助発生状況

*()は令和2年の数字 △印は減数

	事 故 種 別 (件)									発 生 件 数	前 年 と の 比 較	活 動 件 数	救 助 人 員
	火 災	交 通	水 難 事 故	自然災害風水害等	機械による事故	建物による事故	ガス等による事故	爆 発 事 故	そ の 他				
柳 井 市		10 (7)	1 (4)		(1)	1 (1)			8 (3)	20 (16)	4	12 (12)	12 (12)
周防大島町	1 (1)	5 (5)	2 (2)		(1)	(1)			3 (1)	11 (11)		8 (9)	8 (12)
(久賀地区)		(1)	(1)							(2)	△ 2	(1)	(3)
(大島地区)		1 (3)	(1)		(1)				(1)	1 (6)	△ 5	(5)	(6)
(東和地区)	(1)	2 (1)	1			(1)			2	5 (3)	2	4 (3)	4 (3)
(橘 地 区)	1	2	1						1	5	5	4	4
上関町	1									1	1	1	1
平生町		1 (4)				1 (1)			(2)	2 (7)	△ 5	2 (4)	2 (4)
管 外													
計	2 (1)	16 (16)	3 (6)		(2)	2 (3)			11 (6)	34 (34)		23 (25)	23 (28)



ご質問、ご相談は、お気軽に最寄りの各課署所へご連絡下さい。

課 署 所	T E L	F A X
消 防 本 部	0820-22-0040	0820-22-7847
総 務 課	0820-23-7772	0820-23-4503
警 防 救 急 課	0820-23-7773	0820-22-7847
予 防 課	0820-23-7774	0820-23-4503
柳 井 消 防 署	0820-23-7775	0820-23-4503
南 出 張 所	0820-62-0119	0820-62-0375
東 出 張 所	0820-45-2911	0820-45-2917
西 部 出 張 所	0820-72-0119	0820-72-0128
中 部 出 張 所	0820-77-0119	0820-77-0140
東 部 出 張 所	0820-75-0119	0820-75-0151

柳井地区広域消防組合

令和3年度全国統一防火標語

おうち時間
家族で点検
火の始末